

緑のカーテンの作り方 ～ 目指せ カーボンニュートラル ～



●緑のカーテンで省エネ

「緑のカーテン」とは、ゴーヤ、西洋アサガオなどのつる性の植物でできた自然のカーテンで、強い日差しを防ぐものです。

緑のカーテン越しに吹く風は、天然のエアコンのように涼しい風です。冷房をあまり使わなくなることで、地球温暖化対策にもなります。

●土づくり

①土をつくる

赤土・腐葉土を7：3の割合で混ぜる。ゴーヤは酸性の土を嫌うので、石灰を少し入れる。化学肥料も少し、すべてをよく混ぜてください。土づくりを省きたい人は、市販の野菜用の土を使いましょう。

●種から育てる

①種まき

ゴーヤの種は硬いので、種のとがった先を爪切りなどで切ってから、

脱脂綿などを敷いた皿に水を入れ発芽させる

(卵パックに土を敷き、その中に種を入れてもOK)。

※種を切るときは、種の中の緑の部分まで切らないように注意してください。

※水の量は、種が顔を出す程度まで、また皿は新聞紙等で光を遮ると発芽しやすいです。

発芽の目安は5日間～2週間程度（諦めないことが大事）

②苗を作る

種から白い芽がでてきたら、土を入れたポットに指などで穴を開けて、

種を2・3粒点まきし、土をかぶせる。

※種は芽が下になるように植えてください。25～30℃が適温

③植え付け準備

本葉が2～3枚出てきたら、育ちの悪いものははさみなどで切りましょう。

本葉が4～5枚になったら苗の完成。



